

未来のために、 南魚沼市の今を見つめる

南魚沼市には、豊かな自然や多彩な文化・伝統など、先人から受け継いだ貴重な財産とともに、まちを支える多様な人材、地域特性を生かしたさまざまな産業があります。

南魚沼市の可能性を高め、

将来にわたって自立したまちをつくるためには、

行政だけでなく、市民一人ひとりが南魚沼市の将来のために、

自覚と責任を持って行動することが大切です。

市民と行政が、ともに知恵を出し合いながら協働し、

誰もが安心していきいきと暮らせる南魚沼市をめざしていきます。

Looking at the Present Minamiuonuma in Behalf of the Future

Minamiuonuma City has abundant nature, rich culture and tradition, valuable assets inherited from our ancestors, diverse human resources to support the city, and various industries which take advantage of the regional characteristics. To increase possibilities in Minamiuonuma City, and to develop an independent town, it is important that each resident acts with awareness and responsibility. Through cooperation between residents and administration, (and an exchange of knowledge,) we seek to develop Minamiuonuma City as a place where everyone can live actively and in comfort.

—ユリ科の多年草で、まだ雪の残る野山に、

春の訪れを告げるように咲く紅紫色の花、それは—

そう、南魚沼市の花「カタクリ」です。

控えめながらも花びらを後ろにそらせて力強く咲くその姿は、

未来に向かって歩み続ける南魚沼市のイメージにふさわしく、

市民にもなじみの深い花です。

—カタクリの花言葉を知っていますか？—

花言葉は「初恋」「寂しさに耐える」です。

カタクリは種子から花が咲くまで7～8年かかるといわれています。

やっと花を咲かせても開花期間は1週間ほどです。

うつむき加減に咲きながらも可憐なその姿は、どこことなく初恋を連想させます。

カタクリは花が散ると再び次の春まで土中で休眠します。

1年のうち、開花期以外の多くの時間を寂しさに耐えながら過ごし、

そしてまた力を蓄えて、生命力に満ちあふれた花を咲かせます。

—雪国に春を告げる花、カタクリ—

じつと我慢して花を咲かせる姿は、どこか私たち南魚沼人に似ています。

南魚沼市にはカタクリの群生地がたくさんあって、春の風物詩にもなっています。

厳しい冬を耐え抜いたカタクリの花が、残雪の野山にたくさん咲いている様子は、

これからの南魚沼市の希望にあふれた明るい未来に重ね合わされます。

—南魚沼市が誕生してから10年が経過しました—

これまでの市民一人ひとりの努力が、今の南魚沼市をつくってきました。

これからも、なにか大切なのかを確認しながら、一步一步確実に歩みを進め、

可憐でありながら生命力を感じさせるカタクリの花のように、

誰もが住み続けたい希望に満ちた南魚沼市を築いていきましょ。

